

第6回 JCHO東京城東病院地域協議会 議事録

日 時：平成29年11月30日(木) 13:30～14:20

場 所：病院3階応接室

出席者：福井江東区医師会長、鶴田亀戸九丁目町会長、福内江東区保健所長、
長尾江東区福祉部長（代理出席：大江江東区福祉部地域ケア推進課長）
中馬院長、竹本副院長、森田事務長、松邑総看護師長、五井副施設長、
相原老健看護師長、藤田地域包括支援センター長、阿部副総看護師長
青野事務長補佐（書記）

【内容】

- ・開会に先立ち、今回より委員の交替があったため各委員の紹介を行った。
（江東区医師会長、江東区福祉部長）
- ・院長挨拶の後、事務長より委員交替に伴い地域協議会の要綱説明、ホームページへの委員及び議事録の公開について、各委員の了承を得た。
- ・事務長より下記の事項について説明を行った。

①病院の理念・基本方針

②施設の概要

③事業概要

- ・診療体制（平成29年度）
- ・職員数
- ・患者数推移
- ・救急車受入数
- ・手術件数

④健康管理センター

- ・健診受診者数推移

⑤地域連携室の取組み

- ・紹介患者数推移
- ・逆紹介患者数推移
- ・主な紹介元
- ・医療機器の共同利用者数

⑥居宅介護支援事業所

- ・給付件数

⑦地域との交流（病院）

⑧介護老人保健施設・・・（説明：副施設長）

○老健施設の概要

- ・入所
- ・通所（デイケア）
- ・老健季節行事

○施設の運営状況

- ・入所者数の推移
- ・短期入所者（ショートステイ）の推移
- ・通所者の推移
- ・在宅復帰率の推移
- ・看取り状況の推移

⑨地域包括支援センター（亀戸東長寿サポートセンター）（説明：センター長）

- ・65歳以上のサービス状況
- ・近隣包括地域毎の人口
- ・近隣包括地域毎の高齢者人口
- ・相談件数
- ・内容内訳
- ・介護予防ケアプラン発生件数
- ・今後の主な取り組み

【質疑応答・意見交換】

Q. 老健施設の要介護度の平均はどのくらいですか。

A. 3. 2位です。

Q. 入所が長くなるのではないですか。

A. 以前は長くなる傾向にありましたが、現在は在宅復帰率の関係であまり長くなく、在宅復帰させた後は入所率が下がる傾向にあります。

Q. 長寿サポートセンターの介護サービスで給付事業はどのくらいになりますか。

A. 4月から9月までの実績で150件～160件位です。

Q. リハビリ事業は何人位実施していますか。

A. リハビリについては未実施の状況です。

Q. 9丁目地区では70歳以上の高齢者が700余名おり老健施設を利用させていただいております。これからも地域の高齢者の受入れをお願いいたします。

A. 今後も積極的な受入れについてご協力させていただきます。

Q. 江東区検診の受診者数はいかがですか。

A. 健康管理センターでは冬場の一般健診が減少する時期なので、江東区検診は積極的に受け入れています。

Q. 区の健診以外で企業等の健診は行っていますか。

A. 行っています。

Q. 健診車の稼働率はいかがですか。

A. あまり多くなく年間でも50日程度です。健診バスの老朽化とバスが大型のため都内の道路事情もあり、あまり多くできていないのが現状です。

国の施策としては予防医学を充実させ医療費の抑制につとめる方向で進んでいますが、当院としては、地域の皆様に必要な診療や検査等を提供できるよう考えています。

Q. 物忘れ外来について再開の予定はありますか。

A. 専門の医師の確保が難しいため現在のところ予定はありません。

Q. 認知症や物忘れについて気軽に相談できる病院として、再開について今後ご検討いただきたい。

A. 地域医療の一環として今後検討してまいります。

Q. KOTO生き粋体操（江東区で制作したオリジナル介護予防体操のDVD）は活用されていますか。

A. 病院イベント時には使用していますが普段はあまり使用しておりません。

Q. このDVDは病院スタッフの方にも協力していただいて制作したものですから、普段から繰り返し放映することで認知度も上がると思いますので、施設内での放映をお願いいたします。

A. 積極的にご協力させていただきます。

●次回開催は来年初夏の予定。詳細な日程は後日改めて決定する。

●最後に、院長より謝辞を述べ閉会した。

以上